

MELON の夏イベント特集

めざせ☆ベガルタ仙台・エコサポーター

エコシティ仙台プロデュースプロジェクトでは7月26日（土）に今年で5回目となる「めざせ☆ベガルタ仙台・エコサポーター」をユアテックスタジアム仙台で開催しました。

今年は親子20組の募集に対して倍以上のご応募をいただき、ベガルタ仙台の人気と世の中のエコへの関心の高まりを実感しました。

子どもたちはスタジアム見学ツアー・ごみの講座を通してベガルタ仙台が行っている環境の取り組みを勉強した後、実践学習としてエコステーションでサポーターにゴミの分別を呼びかけました。子どもがエコステーションにいるという、いつもとは違う様子にサポーターたちも「えらいね」「ありがとう」などと声をかけていました。



横断幕をもってフィールドを行進しました

また、参加した子どもたちの中には、参加後自分の家のごみの分別を厳しくチェックしたり、公園に遊びに行く時には水筒にお茶などを入れて持っていくようになったり、これまで自分がすでにやっていたことが3Rにつながっていたことを再確認したりと、エコの心が芽生えたというご報告をいただきとてもうれしく、頼もしく思います。

来年もまたかわいいエコサポーターたちに会えることを楽しみにしています。



ベガッ太君の登場に喜ぶ子どもたち

親子で作るマイ箸袋

夏休み初日の7月19日（土）、根白石市民センターからの依頼で、親子を対象にしたマイ箸袋作り講座を実施しました。

針を扱い慣れていない子どもたちは、かえって慎重に一針一針丁寧に縫うので、美しい並縫いをする息子さんの姿に「こんなに几帳面だったなんて知らなかったわ」と意外な一面を見たお母さんは1人や2人ではなかった様子。「すくい縫い」など難しいところはお母さんたちにおおいにがんばってもらい、1時間半かけて完成させました。



苦戦するお母さんの横で黙々と縫う小学生



©MIC

皆さん出来栄にとっても満足された様子で、「違う布で何個も欲しくなっちゃう。帰ってからたくさん作るわ」とうれしそうに仰っていました。

仙台でもマイ箸運動が少しずつ広がり、折畳みマイ箸や箸袋、箸袋で持ち歩く際に便利な箸用キャップなどマイ箸グッズを扱うお店が増えました。皆さんはお出かけの際にマイ箸を持ち歩いていますか？箸袋を作りたいという方は、MELONのWeb-Siteで作り方を紹介していますので参考にご覧ください。